

創業計画書

令和 年 月 日

杉並区中小企業資金融資「創業支援資金」を申込みため、下記の通り創業計画に添付書類を添えて提出します。

申込者：住所

氏名

㊞

融 資 対 象 の 区 分		融資対象1(創業前)・融資対象2(創業後)・融資対象3(分社化)		
開 業 形 態	個人・法人	会社名又は商号(屋号) (予定を含む)		
事業所所在地 (確定・予定)				
事業所開設 (予定)年月日	平成 年 月 日	電話	()	

1 事業内容や創業動機

業 種 :
(1)事業内容(取扱品・主製品またはサービスなど)
(2)創業の目的と動機
(3)創業する事業の経験
(4)強み、セールスポイント及び競合状況
(5)補足説明(創業する直前の職業、事前に必要な知識・技術・ノウハウの習得、事業協力者の有無、創業スケジュール等、及び補足説明したいことを具体的に記入してください。)

2 事業の着手状況(次のうち該当するものに○印をつけ、確認できる書類等を添付してください。)

ア 機械器具・什器備品等を発注済である。

オ 事業に必要な許認可等を受けている。

イ 土地・店舗を買収するための頭金等支払い済である。

カ 事業に必要な許認可の申請が受理されている。

ウ 土地・店舗を賃借するための権利金・敷金等支払い済である。

キ その他

エ 商品・原材料の仕入れを行なっている。

(具体的内容:

)

3 販売先・仕入先

主な販売先・受注先	住 所	販売・受注予定額	回収方法
		年 千円	現金・売掛・手形
		年 千円	現金・売掛・手形
		年 千円	現金・売掛・手形

主な仕入先・外注先	住 所	仕入・外注予定額	支払方法
		年 千円	現金・買掛・手形
		年 千円	現金・買掛・手形
		年 千円	現金・買掛・手形

4 創業時の投資計画とその調達方法や内容

(金額の確認できる預金通帳の写し、残高証明、見積書、領収書等を添付してください。)

創業時の投資計画		金額(千円)	調達方法・内容	金額(千円)
設 備 資 金	事業用不動産取得・敷金・入居保証金		預貯金	
	改装費		自己 資金	
	機械器具・什器備品等			
①設備資金 合計				
運 転 資 金	商品・材料等の仕入資金		借 入 金	
	人件費・賃金等			
	その他の資金		その他	
②運転資金 合計				
合計(①+②)			合計	

5 損益計画

項目	1年目	2年目	【計算根拠】
①売上高	千円	千円	
②売上原価 (仕入額、製造原価等)			
③売上総利益(①-②)			
④人件費			
⑤地代家賃			
⑥光熱費			
⑦減価償却費			
⑧支払利息			
⑨その他経費			
⑩経費合計(④~⑨)			
⑪営業利益(③-⑩)			

6 資金繰計画

項目	1年目	2年目	【計算根拠】
①年初現預金繰越	千円	千円	
②売上入金			
③支出	仕入支払		
	経費支払		
④過不足(①+②)-③			
⑤調達	制度融資		
⑥返済	制度融資		
⑦年度末残高(④+⑤)-⑥			

7 自己資金等算定表(1ページ目の融資対象の区分:融資対象1(創業前)の場合のみ記入してください。)

※金額が確認できる預金通帳の写し、残高証明書、見積書、領収書等を添付してください。

内 訳		備 考	金額(千円)
事業に充てるために用意した資産	普通預金		
	定期預金		
	有価証券		
	敷金・入居保証金		
	資本金・出資金に充てる資金		
	当該事業用設備		
	その他資産(不動産を除く。)		
合 計 ①			
借入金等	住宅ローン	年間返済額の2年分	
	設備導入のための長期借入金	年間返済額の2年分	
	その他借入金	借入額の全額	
	合 計 ②		
自 己 資 金 額 (① - ②)			

※自己資金額等については、東京信用保証協会において再計算されます。